

# 用途別舞台機構

幅広い実績をベースに、多様なホールニーズにお応えします。

舞台と客席が仕切られたプロセニウム型のホールのほかに、舞台と客席が同じ空間にあるオープンステージ型のホールも多数あります。ホールの種類や利用形態に合わせた用途別の舞台機構が、より豊かなステージ・パフォーマンスの世界を実現します。



■所沢市文化センター (小ホール)



## 小ホール Small Hall

客席数が300席前後の小ホールは、集会や各種発表会のコミュニティーホールとして、室内楽の演奏会場として、演劇や人形劇の公演会場としてなどホールの多彩な用途に応ずる舞台機構が望まれます。

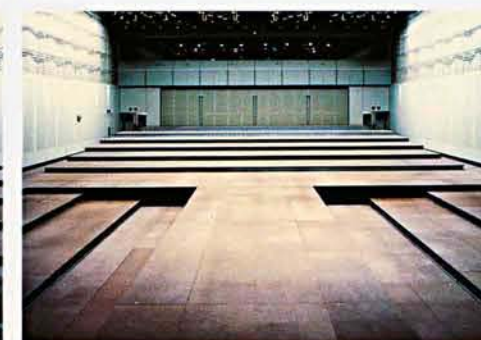
## アダプタブルステージ Adaptable Stages

アダプタブルステージは、プロセニウム型のステージの枠に限定されず、催し物のニーズに応じて、舞台の形態と客席のスペースを多様に設定できるように工夫されたマルチパターンステージです。この種のステージでは、プロセニウム可変機構や迫り機構、はね上げ機構など、高度で大規模な舞台機構が有効に組み込まれ、多様化する舞台芸術の世界を豊かに広げる、新しいタイプの創造空間を実現しています。



## イベントホール Free Space Type Hall

フリースペース型のイベントホールやコンベンションホールは、一つのホールをプロセニウム形式の劇場、アリーナステージ、オープンステージ、大宴会場、展示会場など幅広い用途に利用します。この種のホールでは、多様な利用形態を想定して、床全体を区分化した迫り機構で構成し、コンピュータ制御のボタン操作により、使用目的に応じたステージと客席の設定を可能にしています。また、照明器具、幕類、美術パトンなどの設置も柔軟に行えるよう、吊物機構の構成にもさまざまな工夫がなされています。



■全労済ホール スペースゼロ

## スポーツホール Sports Hall

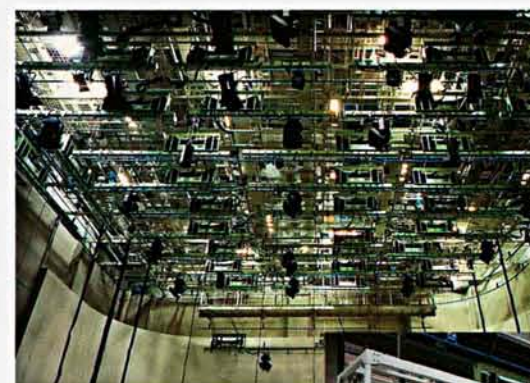
数千人から1万人以上の観客を収容する大規模なスポーツホールは、スポーツイベントだけでなく、コンサートや式典、各種ショーなどの文化的なイベント会場としても活用されています。この種のホールでは、幅広い利用目的に対応できるよう、充実した吊物機構や床機構が設置されています。



■国技館 (写真提供: 日本相撲協会)

## スタジオ Studio

テレビ局や撮影所には、様々な用途に対応するフレキシブルな舞台機構が設置されています。とりわけ、照明器具の配置と照射の自由度を高め、クリエイティブなカメラワークを可能にしています。



■読売テレビスタジオ



■吹田市文化会館メイシアター (中ホール)